

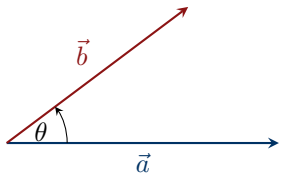
1. 掛け算の新しいルール「内積」

ベクトルの足し算・引き算は「矢印の継ぎ足し」だったが、掛け算はどう定義すればよいだろうか？  
物理学における「仕事（力 × 移動距離）」の考え方を導入し、ベクトル同士の積を定義する。

内積の定義 (Inner Product)

$\vec{a}, \vec{b}$  のなす角を  $\theta$  ( $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ ) とするとき、  
$$\vec{a} \cdot \vec{b} = |\vec{a}| |\vec{b}| \cos \theta$$
  
と定義する. ( $\vec{a} = \vec{0}$  または  $\vec{b} = \vec{0}$  のときは 0 と定める)

最大の注意点: 計算結果はベクトル（矢印）ではなく、スカラー（単なる数値）になる.



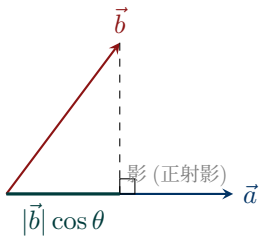
ポイント:  
必ず始点を揃えて  
角度を測る.

2. 内積の幾何学的意味（影の長さ）

式を変形すると、図形的な意味が見えてくる.

$$\vec{a} \cdot \vec{b} = |\vec{a}| \times \underbrace{(|\vec{b}| \cos \theta)}_{\text{影の長さ}}$$

- $|\vec{b}| \cos \theta$  は、 $\vec{b}$  から  $\vec{a}$  に下ろした垂線の足までの長さ（正射影）を表す.
- つまり内積とは、「一方のベクトルの上にもう一方を投影し、その長さ同士を掛けたもの」である.



重要な値

- $\theta = 0^\circ$  (同じ向き):  $\vec{a} \cdot \vec{b} = |\vec{a}| |\vec{b}|$  (最大)
- $\theta = 90^\circ$  (垂直):  $\vec{a} \cdot \vec{b} = 0$  ※超重要
- $\theta = 180^\circ$  (逆向き):  $\vec{a} \cdot \vec{b} = -|\vec{a}| |\vec{b}|$  (最小)

例題 1 (基本計算)

$|\vec{a}| = 3, |\vec{b}| = 4$  で、なす角  $\theta$  が以下のとき、内積  $\vec{a} \cdot \vec{b}$  を求めよ.

- (1)  $\theta = 60^\circ$
- (2)  $\theta = 135^\circ$

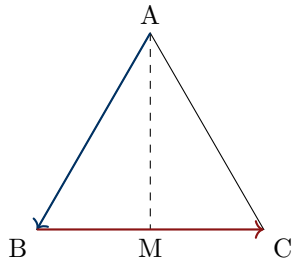
3. 図形問題での注意点

多角形の中で内積を考えると、ベクトルの始点が揃っていない場合がある。必ず始点を揃えるように平行移動してから角度を読み取ること。

例題 2 (正三角形の内積)

1 辺の長さが 2 の正三角形 ABC について、次の内積を求めよ。

- (1)  $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AC}$
- (2)  $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{BC}$  (始点に注意!)
- (3)  $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AM}$  (M は辺 BC の中点)



例題 3 (成分計算への布石)

直角二等辺三角形 ABC ( $C = 90^\circ, AC = BC = 1$ ) において、 $\overrightarrow{AB} \cdot \overrightarrow{AC}$  を求めよ。

確認テスト (A: 基本)

練習 A1 (計算)

次のベクトル  $\vec{a}, \vec{b}$  の内積を求めよ.

- (1)  $|\vec{a}| = 5, |\vec{b}| = 2$ , なす角  $60^\circ$
- (2)  $|\vec{a}| = 4, |\vec{b}| = 3$ , なす角  $150^\circ$
- (3)  $|\vec{a}| = 2, |\vec{b}| = 5, \vec{a} \perp \vec{b}$

Memo / Answer

練習 A2 (大きさの計算)

$|\vec{a}| = 2, |\vec{b}| = 3, \vec{a} \cdot \vec{b} = 4$  のとき, なす角  $\theta$  を求めよ.

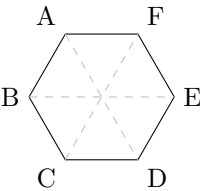
Memo / Answer

確認テスト (B: 標準)

練習 B1 (正六角形の内積)

1 辺の長さが 1 の正六角形 ABCDEF において, 次の内積を求めよ.

- (1)  $\vec{AB} \cdot \vec{AF}$
- (2)  $\vec{AB} \cdot \vec{BC}$
- (3)  $\vec{AD} \cdot \vec{AF}$
- (4)  $\vec{AD} \cdot \vec{BE}$



Memo / Answer

解答 (A: 基本)

練習 A1 (計算)

- (1)  $5 \times 2 \times \cos 60^\circ = 10 \times \frac{1}{2} = \mathbf{5}$
- (2)  $4 \times 3 \times \cos 150^\circ = 12 \times (-\frac{\sqrt{3}}{2}) = \mathbf{-6\sqrt{3}}$
- (3) 垂直ならば内積は  $\mathbf{0}$

Memo / Answer

A2 解答:

定義より  $\vec{a} \cdot \vec{b} = |\vec{a}||\vec{b}| \cos \theta$ . 値を代入すると,

$$\begin{aligned} 4 &= 2 \times 3 \times \cos \theta \\ 6 \cos \theta &= 4 \implies \cos \theta = \frac{2}{3} \end{aligned}$$

よって  $\cos \theta = \frac{2}{3}$   
(具体的な角度が出ない場合は  $\cos$  の値で答える)

解答 (B: 標準)

Memo / Answer

B1 解答:

1 辺の長さは 1. 内角は  $120^\circ$ .

(1)  $\vec{AB} \cdot \vec{AF}$

始点は A で揃っている. なす角は  $\angle BAF = 120^\circ$ .

$$1 \times 1 \times \cos 120^\circ = 1 \cdot (-\frac{1}{2}) = \mathbf{-\frac{1}{2}}$$

(2)  $\vec{AB} \cdot \vec{BC}$

始点が異なる.  $\vec{AB}$  を平行移動して, 始点を B に合わせる (B から A の逆へ伸ばす).

なす角は  $180^\circ - \angle ABC = 180^\circ - 120^\circ = 60^\circ$ .

$$1 \times 1 \times \cos 60^\circ = \frac{1}{2}$$

(3)  $\vec{AD} \cdot \vec{AF}$

AD は外接円の直径で長さ 2.  $\angle DAF = 60^\circ$ .

$$2 \times 1 \times \cos 60^\circ = 2 \cdot \frac{1}{2} = \mathbf{1}$$

(4)  $\vec{AD} \cdot \vec{BE}$

$\vec{BE}$  と  $\vec{AD}$  は平行ではない...? いや, BE も対角線.

図を見ると  $\vec{AD}$  と  $\vec{BE}$  のなす角は  $60^\circ$ . 長さは共に 2.

$$2 \times 2 \times \cos 60^\circ = 4 \cdot \frac{1}{2} = \mathbf{2}$$